

〇〇年〇〇月〇〇日

山口県労働委員会審査委員(長)様

住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
名称
代表者 職名氏名

当事者・証人尋問申出書

山労委令和〇〇年(不)第〇号〇〇不当労働行為救済申立事件について、労働委員会規則第41条の10の規定により、下記のとおり当事者・証人の尋問を申し出ます。

記

1 当事者・証人の表示

当事者又は証人の別	(ふりがな) 氏名	年齢	住所	電話 (自宅) (勤務先)	職業
当事者・証人					
当事者・証人					

↑いずれかを表示又は〇で囲むこと。

2 尋問事項

別紙「尋問事項書」記載のとおり

※ 各当事者・証人ごとに、下記の「尋問事項書」を、本申出書と別様式にて添付すること。

(別紙)

尋問事項書

当事者又は証人の氏名(〇〇〇〇) (主尋問の予定時間 〇〇分)

証明すべき事実	尋問事項
会社が団交に応じることに正当な理由があるか否か	(1) 〇年〇月～〇月の団交の態様 (2) 団交申入時の社長の言動 (3) その他関連事項
社長発言は、支配介入といえるか否か	(1) 社長発言の態様と真意 (2) 社長発言後の会社の対応 (3) その他関連事項

※ 尋問事項書は、原則として当事者・証人呼出状にそのまま添付して送付するので、各当事者・証人ごとに作成すること。